



里公小だより

【教育目標】

学びとる子 思いやる子 きたえる子

R6年11月



3校の3年生が集まって人権についての学習をしました(3年生教室)。

来年4月の三和小学校開校に向けて

校長 堀川 邦夫

2学期も後半に入り、里公小学校を会場として上杉小学校、美守小学校の子どもたちと様々な交流活動を行っています。来年度の「三和小学校」のスタートがスムーズにいくように3小学校の職員が工夫しながら活動を設定しています。

その中で、人権擁護委員さんを講師に迎え、人権に関する学習を1，3，5年生で実施いたしました。3年生は来年度、一つの教室で30人以上の子どもたちが学習することから、里公小学校の3年生教室を使用して、一つの教室で3年生全員が学ぶ機会を設けました。今現在、来年度の三和小学校の児童は約200人でスタートする予定です。今の里公小学校の約2倍の児童数です。

児童数が増えることのよさとして、「選択の幅が広がる」ことがあります。学級学年の友達が増えることで、自分と同じ思いや考えをもったり違った考えをもったりする友達と関わることも多くなります。学習においては、「自分と同じ考えをもった友達の意見で、自分の意見に自信を高める」「自分と違う考えをもつ友達の意見で新しい発見ができる」など、多様な考えが学習の幅を広げていきます。また、全校での集会活動や学年での遊びなどでも、今以上に選択肢が広がり、ダイナミックなことをできる機会が多くなります。

人が増えることで課題もあります。例えば、同じ校舎に2倍の人数の児童が生活することになり、活動する場所や廊下などが今以上に狭く感じます。そのため、ケガの心配があります。また、今までは言わなくても分かってもらえたことが、きちんと話さないと伝わらないこともできます。そのため、全校児童が気持ちよく学校生活を送れるよう「ルールを守る」「言葉を適切に使う」ことを大切にして生活していく必要が今以上にあります。

3つの学校が集まることで、課題もありますが、それ以上に子どもたちが「よかった」と思えることが多くなることを信じ、来年4月の三和小学校開校に向けて、三和区の小学校全職員で準備を整えています。

1月の予定

日（曜）	行事・活動等
9 日（木）	3 学期始業式（全校 11：40 下校予定）
10 日（金）	発育測定（1～3 年生）
14 日（火）	発育測定（4～6 年生）
15 日（水）	2 年生校外学習（ジムリーナ）
16 日（木）	委員会活動（5，6 年生） 学校訪問カウンセラー来校日
21 日（火）	4 年生 上杉小学校との交流
23 日（木）	校内書初め展（～30 日） 学校訪問カウンセラー、スクールカウンセラー来校日
24 日（金）	3 年生校外学習（歴史博物館）
28 日（火）	三和中学校入学説明会（6 年生 午後）
30 日（木）	委員会活動（5，6 年生） 学校訪問カウンセラー来校日 第 3 回学校運営協議会



三和中学校区同和教育推進の取組 No.5 いじめ見逃しゼロスクール集会 「豊かな心の作り方」 ～TSUNEI さん（いじめ見逃しゼロ県民運動サポーター）を迎えて～



11月21日(木)、三和中学校体育館を会場に、里公小6年生、上杉小5・6年生、美守小6年生、三和中1～3年生が集まり、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。講師に、シンガーソングライターの TSUNEI さんをお迎えしました。三和中学校へは、一昨年に続いて2回目の訪問です。

TSUNEI さんは、ご自分の学生時代の体験をもとに、「豊かな心を作るにはどうすればよいか」について語ってくださいました。また、後半は澄んだ歌を披露してくださり、体育館一杯に TSUNEI さんの思いのこもった歌声が響きました。

児童・生徒は、お話は顔を上げて真剣に、ミニ LIVE は手拍子をしながら楽しく、聞くことができました。

<いじめはどうして起きる？>

いじめめる人は自分に自信がなく、心に余裕がない。だから、ひがんだり嫉妬したり相手を自分より下に見たりする気持ちをもつ。

<豊かな心を作るために>

1 褒める力をつける

褒めた相手の良さに気付く。人の良い所に気付けると、自分の良い所にも気付ける。

2 幸せセンサーの感度を上げる

気の持ちようで、できごとをプラスに変換できる。心に余裕ができると笑顔が増え、周りの空気も良くなる。

3 夢中になれることを見つける

夢や目標に向かって一生懸命頑張っている人ほど、人の悪口を言わない。「好き」に無限の可能性がある。

